



議会改革検討特別委員会 ～第1次素案づくりに着手～

検討テーマ	第二部会の協議結果
1 通年議会	議会としての姿勢を示すためにも実施は必要不可欠だ
2 議会報告会	必要だが、議会側と市民側の相互理が相当進まないといけない
3 会派代表質問制	行うべきだ
4 反問権	本会議において、論点整理や質問趣旨確認等の限定しない反問権は必要
5 一問一答方式	必要。まずは対面方式を実現させたい
6 政治倫理	条例には理念的な条項を設ける。専門家を加えて、改めて別に条例等で定める
7 議会事務局体制	意見は特になし

※テーマについて不明な点がある場合はお問い合わせください。

わしてきました。その中から、特に検討が必要だと思われる7つのテーマについて、それぞれ協議結果をまとめました。現在は第一次素案づくりに着手しています。今後は専門家を招いての全議員出席による勉強会を開催する等、検討を重ね、”中身のある”条例づくりに邁進していきます。私の所属する第二部会での協議結果は図表のとおりです。



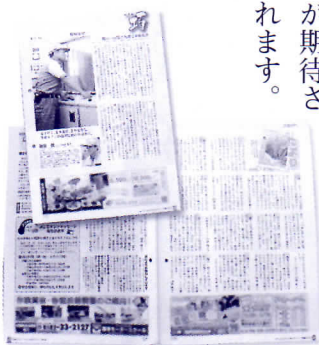
▲委員会に臨む青山ゆたか

議会改革検討特別委員会は議会基本条例制定に向け、3つの部会で議論を交



▲第二部会の様子

「市報よこて」 ～広告枠導入～



「市報よこて」7月1日より、広告が掲載されています。これは市の行財政改革大綱で取り上げられていた項目であり、昨年の3月議会で青山ゆたかが前向きな検討を求めていたものです。広告掲載によって新たな自主財源確保が期待されます。

「市議会だより」 ～議員の賛否を掲載～

議会広報委員会は6月16日に開催された会議において、議会改革の一環として「市議会だより」に各議案に対する議員賛否を掲載する方針を決定しました。方針は6月20日の議会運営委員会です承され正式決定、7月15日発行号より実施されます。なお、掲載は賛否が分かれた議案が対象となります。

あとがき



☆7月2日は今年の箱根駅伝を制した早稲田大学競走部が来横し、十文字陸上競技場で「陸上クリニック」を開催。渡部康幸監督以下、箱根路を疾走した選手たちが150名もの小

中高生を前に、実技講習。サイングッズ抽選会や握手会も行われ、終始和やかな雰囲気にも包まれました。トップ選手から指導を受けた子どもたち、いい刺激になったこと間違いなし！



ブログ「横手市議会議員 青山ゆたかの活動日記」好評(?)更新中! <http://blueyama.com/blog/>

〈ツイッターは @blueyamarich でつぶやいています〉